

定例公安委員会の開催状況について

令和8年4月16日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 定例会報告事項

(1) 5月の行事予定について

5月の行事予定について報告があった。

(2) 県監査委員による警察署に対する令和7年度定期監査の結果について

県監査委員による警察署に対する令和7年度定期監査の結果について報告があった。

委員から、連携の部分でミスにつながっているところがあると感じており、確認していただきたい旨の発言があった。

委員から、支払事務の遅延について、警察署ごとに集約事務ができないか検討していただきたい旨の発言があった。

委員から、昨年に続き、同じミスが出るということは、仕組みがうまく行っていないということであり、事務手続きの流れなどを再確認していただきたい旨の発言があった。

(3) 令和7年度第4四半期における監察実施状況等について

令和7年度第4四半期における監察実施状況等について報告があった。

委員から、監察は、県民の安全安心を確保するための重要な役割を努めている旨の発言があったほか、非違事案の兆候に早く気付ける風通しの良い職場づくりに励んでいただきたい旨の発言があった。

委員から、特にパワハラに注意していかなければならない。民間ではフラットな組織づくりが進む中、警察は階級社会であり、パワハラが起きやすい構造でもあるため、若い世代、世間とのギャップが生じないように適切に対応していかなければならない旨の発言があったほか、SNS時代であることから、情報セキュリティにも配慮いただきたい旨の発言があった。

委員から、パワハラを恐れ、上司が部下にものを言えなくなるのも問題であって、その意味では、部下の育成も課題となる旨の発言があったほか、上司からの一方的な指示ではなく、対話が大切であり、物言い一つで違うので、叱り方、伝え方等についてのグループワーク等の実施を検討していただきたい旨の発言があった。

2 個別審議等会議

○ 運転免許行政処分審査

警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞の結果について説明を受け、決定した。

○ 事件捜査に対する感謝状の受領について

警察本部から、事件捜査に対する感謝状の受領について報告があった。

○ 署長会議における協議事項について

警察本部から、署長会議における協議事項について説明があった。

○ 警察庁が策定した指針について

警察本部から、警察庁が策定した「将来を見据えた警察組織の構造改革及び優秀な警察官の確保に向けた指針」について説明があった。

○ 猟銃の一時預かり事案の発生について

警察本部から、猟銃の一時預かり事案の発生について報告があった。